

市政記者各位

2019年9月2日
福岡市総務企画局企画調整部
農林水産局政策企画課
福岡地域戦略推進協議会

福岡市実証実験フルサポート事業 『アグリテック』実証実験プロジェクト募集!!

政府は、2018年6月15日に閣議決定した成長戦略「未来投資戦略2018」において「世界トップレベルのスマート農業の実現」を目標に掲げ、先端技術を活用した「スマート農業」の実現に向けた取組を総合的に推進することとしております。

福岡市では、農業の担い手の高齢化・減少が進む中、魅力ある都市型農業を推進していくため、今年度新たに生産者・JA・大学・事業者と連携し、「福岡市スマート農業推進事業」に取り組んでおり、その一環として、AI・IoT等を活用した産地の課題解決に向け、生産者・事業者によるワークショップを今年5月、7月に行い、生産者の皆様が抱える課題を抽出いたしました。

この結果を踏まえ、これらの生産者の課題を解決するとともに、スマート農業の実現に向けた取組を加速させるため、下記及び別添のとおり「アグリテック」に関する実証実験を全国から募集します。

記

1 募集対象

AIやIoT等の先端技術を活用し、以下の課題解決に繋がる実証実験プロジェクト

- ① 環境計測・制御 ② 病害虫対策（診断、発生予測、除去） ③ その他生産者の課題解決に繋がるプロジェクト

2 応募資格

上記プロジェクトを生産者・JA・福岡市と連携し実施できる事業者

- ※事業者向け説明会 ○福岡会場 日時：2019年9月13日（金）18時～ 場所：福岡市スタートアップカフェ
○東京会場 日時：2019年9月11日（水）18時～ 場所：AgVenture Lab

3 実証フィールド候補

	場所	品目	耕作面積	栽培方法（ハウス）
1	西区元岡	いちご	約20～40a	土耕栽培
2	西区元岡、桑原	トマト	約15～35a	礫耕、土耕栽培
3	東区松島	青ネギ	約25a	水耕栽培
4	西区元岡、北崎	バラ	約40～60a	ロックウール栽培
5	その他、ソリューションに適合したフィールド			

4 募集期間

2019年9月2日（月）～10月7日（月）（必着）

※審査会は2019年10月中に開催予定（プレゼン審査で採択プロジェクトを決定）

5 サポート内容

実証実験フィールドの提供に向けた調整、PRのための場の提供、費用の助成 など

※詳細は、別添の募集要項もしくはWebサイトをご参照ください。



←募集内容の
詳細はコチラ

6 お問い合わせ先

実証実験フルサポート事業について

福岡市総務企画局企画調整部 担当：藤本、執行

電話：092-711-4959 Mail：mirai@city.fukuoka.lg.jp

福岡市スマート農業推進事業について

福岡市農林水産局政策企画課 担当：中牟田、坂本

電話：092-711-4841 Mail：seisakukikaku.AFFB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市実証実験フルサポート事業「アグリテック」 募集要項

1. 事業概要

(1) 事業の目的

政府は、2018年6月15日に閣議決定した成長戦略「未来投資戦略2018」において「世界トップレベルのスマート農業の実現」を目標に掲げ、先端技術を活用した「スマート農業」の実現に向けた取組を総合的に推進することとしています。

福岡市では、農業の担い手の高齢化・減少が進む中、魅力ある都市型農業を推進していくため、今年度新たに生産者・JA・大学・事業者と連携し、「福岡市スマート農業推進事業」に取り組んでおり、その一環として、AI・IoT等を活用した産地の課題解決に向け、生産者・事業者によるワークショップを今年5月、7月に行い、生産者の皆様が抱える課題を抽出しました。

この結果を踏まえ、これらの生産者の課題を解決するとともに、スマート農業の実現に向けた取組を加速させるため「アグリテック」に関する実証実験を募集します。

(2) 事業の概要

AIやIoT等の先端技術を活用した「アグリテック」に関する実証実験プロジェクトを全国から公募します。優秀なプロジェクトについては、福岡市での実証実験を全面的にサポートします。

主催：福岡市 共催：福岡地域戦略推進協議会（以下「FDC」という。）

2. 募集内容

(1) 募集対象

AIやIoT等の先端技術の活用により、以下の課題解決に繋がる実証実験プロジェクトとします。

(※①、②は生産者・事業者によるワークショップの結果を踏まえて抽出)

- ①環境計測・制御
- ②病虫害対策（診断、発生予測、除去）
- ③その他生産者の課題解決に繋がるプロジェクト

(2) 応募資格

上記プロジェクトを生産者・JA・福岡市と連携し実施できる事業者

※事業者所在地は問いません。

※実証実験後は、必ずしも福岡市内でビジネス展開していただく必要はありませんが、市が関係するスタートアップイベント等へのご参加をお願いする場合があります。

※次の方は除きます。

- ・個人（個人事業者を除く）、提案内容を自らが実施できない事業者、福岡市が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
- ・暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう）又は暴力団（同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者
- ・市税に係る徴収金に滞納がある者

3. 実証実験の実施期間

プロジェクト採択後、令和2年度末を終期として、提案書に基づき協議の上、決定します。

※なお、実証実験開始前に、実施計画書を作成いただきます。

4. 実証フィールド候補（福岡市内）

	場所	品目	耕作面積	栽培方法 (ハウス)	参考（課題※）
1	西区元岡	いちご	約 20～40a	土耕栽培	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫が大変 ・データの管理・共有 ・パートの確保、繁忙期の調整
2	西区元岡、桑原	トマト	約 15～35a	土耕、礫耕栽培	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド化、生産性向上 ・販路先の拡充(レストランなど) ・選果、パック詰めが大変 ・病害虫への対応
3	東区松島	青ネギ	約 25a	水耕栽培	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者、販売店のマッチング ・データの管理・共有 ・ハウス内の作業環境が劣悪 ・ハウス内の環境を遠隔で確認
4	西区元岡、北崎	バラ	約 40～60a	ロックウール栽培	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウス内の高温対策 ・農薬散布作業の負担軽減 ・病害虫への対応 ・ハウス内の環境を遠隔で確認
5	その他、ソリューションに適合したフィールド				

※5月と7月に開催したワークショップにて、生産者から挙げた課題を記載しています。

5. 役割分担

福岡市・FDC (サポート内容)	採択事業者
<ul style="list-style-type: none"> ○実証実験フィールドの提供・幹旋、地元調整、行政データの提供、モニター募集 ○公開実証実験、共同発表、市HP・市の関連イベントでの紹介 ○特に優秀と認められるプロジェクトの実証実験にかかる費用の助成（上限50万円）※注 ○国家戦略特区を活用した規制緩和の検討（規制緩和を伴う実証実験が対象）等 	<ul style="list-style-type: none"> ○実証フィールドを提供する農家との協議・調整協議・調整 ○実証実験の運営全般 ○実証実験にかかる費用の負担 ○実証実験で得られたデータ等の検証、市及び生産者・JA等への提供 ○市が予定している事業報告会での報告等 ○成果の普及

※注）助成対象経費

- ①IoT等の購入費、リース費用、及びその他の物品購入費
- ②フィールド整地費用
- ③機械装置等の運転等に要した電気、ガス、水道料、通信費
- ④機械・備品に係る損害賠償保険料
- ⑤実証実験に従事する者の人件費（警備員人件費含む）
- ⑥福岡市までの旅費（市内移動含む）

6. 実証実験に関する注意事項

- (1) 実験の成果に係るデータについては、整理の上、福岡市へ提供してください。具体的な提供方法は、別途お知らせします。提供されたデータについては、福岡市が生産者・JA・大学等と共有し、活用する場合があります。
- (2) 成果に係る知的財産権は事業者には帰属します。
- (3) 実験に関して知り得た生産者に係る情報は、第三者に漏らさないでください。なお、実験の成果に関する情報を第三者に提供する場合は、事前に福岡市と協議する必要があります。

7. 応募から審査までの流れ

(1) 応募

参加希望の方は、専用サイトの応募フォームへの入力・送信及び以下①～③の書類を mirai@city.fukuoka.lg.jp へご提出ください。なお、「平成 28・29・30 年度 福岡市・水道局・交通局競争入札有資格者名簿」に登録されている場合は、②、③の提出は不要です。②は原本かつ発行 3 か月以内の証明書に限ります。

- ① 事業提案書 (Microsoft PowerPoint データ) 【様式 1】
- ② 福岡市税に係る徴収金に滞納が無いことの証明
- ③ 役員名簿 【様式 2】 ※注 1、2、3

注 1) 【様式 2】 に、代表者及び役員の、氏名、フリガナ、生年月日、性別を記入してください。

注 2) この情報は、福岡市の事務事業から暴力団を排除するために、福岡県警察本部へ照会することに使用します。

注 3) 役員とは、株式会社、有限会社の取締役、合名会社の社員、合資会社の無限責任社員、公益法人、協同組合、協業組合の理事をいいます。(監査役、監事、事務局長は含みません。)

※採択されたプロジェクトの情報や実証実験時の写真・動画等について、福岡市及び FDC が広報活動に利用させていただく場合があります。ご承諾いただける方のみ、ご応募をお願いします。

※応募書類は、日本語のみ受け付けます。

○専用サイト・応募方法

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsupport.html>

(2) 説明会

説明会に参加を希望する場合は、締切日（福岡会場：9月12日17時、東京会場：9月10日17時）までに、専用サイト掲載の google フォームよりお申込みください。

なお、説明会の出席が応募にあたっての必須条件ではありません。

○福岡会場 日時：2019年9月13日（金）18時～19時（受付：17時半～）

場所：福岡市スタートアップカフェ（福岡市中央区大名 2-6-11 Fukuoka Growth Next 1F）

主催：福岡市 共催：FDC

○東京会場 日時：2019年9月11日（水）18時～19時（受付：17時半～）

場所：AgVenture Lab（東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビルディング 9階）

主催：福岡市 共催：FDC 後援：一般社団法人 AgVenture Lab

※説明会終了後、交流会を予定

(3) 審査会

提出された事業提案書について、プレゼン審査を行います。

提案者毎に 15 分間のプレゼンテーション後、質疑応答を 10 分間行います。時間等の詳細については、改めて各提案者に通知します。

なお、プレゼンテーションは、当該事業を主に行う担当者が行ってください。提出した事業提案書をもとに行うため、当日の資料の追加・持ち込みは認めません。

また、応募状況によっては書面審査を行い、プレゼン審査に参加いただく事業者を選定することがあります。

選考基準は以下のとおりです。審査を行うにあたり、事務局より個別に内容の確認を行う場合があります。

- 「先進性」、「事業化可能性」、「市場性」、「社会性」、「実証可能性」
- 「その他（本市施策・事業との連携等）」

(4) スケジュール

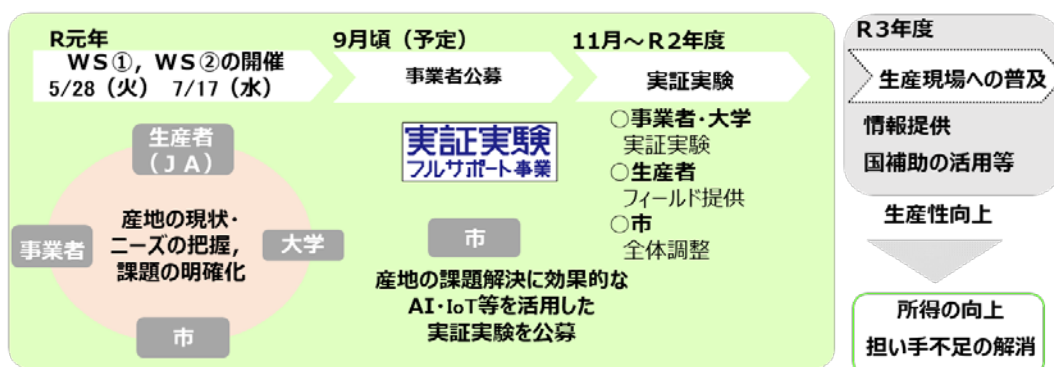
- 募集期間：2019年9月2日（月）～10月7日（月）（必着）
- 説明会：（福岡会場）2019年9月13日（金）18時～
（東京会場）2019年9月11日（水）18時～
- 審査会：2019年10月中旬
- 採択式：2019年10月28日（月）（予定）
- 実証実験開始：2019年11月～（予定）

8. 参考情報

- 福岡市農林業総合計画

http://www.city.fukuoka.lg.jp/nosui/seisakukikaku/life/nouringyosougoukeikaku_2.html

- スマート農業推進事業



9. お問い合わせ窓口

- 福岡市実証実験フルサポート事業について

電話 092-711-4959 担当 執行、宮下

メール mirai@city.fukuoka.lg.jp

専用サイト <http://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsupport.html>

- 福岡市スマート農業推進事業について

電話 092-711-4841 担当 坂本、吉村